

乳房超音波検査

検査について

「乳がん」は日本人女性に最も多い「がん」ですが、早期に発見できた人の約90%は、ほぼ完治しています。

40才以上の女性に対してマンモグラフィ検診を行うことにより、乳がんによる死亡の危険性が減ることが証明されていますが、万全ということではありません。特に閉経前でいわゆるDense breast(高濃度乳腺)の方は、正常な乳腺と乳がんが同じ様に「白く」なるので区別して見つけることが難しい場合があります。

一方超音波検査では乳腺は「白く」、多くのがんは「黒く」描出されるので比較的発見しやすいという利点があります。

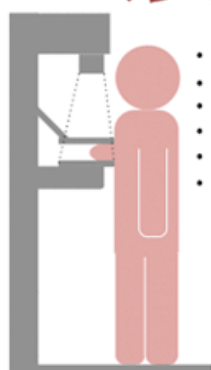
特に、40才代の女性では超音波検査を併用するとマンモグラフィ単独より、多くの乳がんが見つけれることがわかってきています。

しかし超音波検査はマンモグラフィに比べると治療の必要のない良性の変化を拾い上げすぎる欠点があるという研究結果もあり、さらに検討が進められています。

当ドックでは超音波検査の利点・欠点をご理解いただいた上で、40才代の方にマンモグラフィに超音波検査の併用をお勧めしています。



マンモグラフィと超音波検査の比較



- ・ 乳房を圧迫してX線写真を撮影
- ・ 圧迫により痛みを感じることもある
- ・ 小さな石灰化でも検出できる
- ・ 50歳以上の検査に有効
- ・ 高濃度乳房では精度が落ちる
- ・ 妊娠中は受けられない



- ・ 超音波によって画像を撮影
- ・ 痛みを感じることはない
- ・ 小さな石灰化は検出できない
- ・ 高濃度乳房でも精度が落ちない
- ・ 妊娠中でも検査可能

1 料金

乳房超音波検査 ￥5,500円(消費税込)

2 申込方法

人間ドック当日までにお電話等でお申込ください。当面、**水曜日のみ実施**で先着順となります。

他のオプション検査もご希望の場合、検査の設定時間の関係で本検査かどちらかの選択となる場合があります。

また、マンモグラフィの結果、精密検査が必要になった場合、乳房超音波検査は**後日**、保険診療で行います。詳しくは、お問合せください。

3 検査について

「自覚症状のない、40歳代(豊胸術を施行している方を除く)の方で、期間は2年に1回」をお勧めします。

また、すべての「がん」が見つかる訳ではありませんので、ご理解の上お申し込みください。

4 結果について

検診当日、乳腺超音波検査を実施された場合でも、マンモグラフィ、触診を合わせた総合判定は実施いたしません。

当院では「分離判定方式」採用しており「マンモグラフィ」、「触診・視診等」、「乳腺超音波」それぞれの判定となりますのでご了承ください。

5 その他

ご不明な点は右記へお問い合わせください。